



“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST
 THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 CHARTERED May 14th 1961
神戸西ワイズメンズクラブ

事務局：神戸市立たかとり児童館（運営：社会福祉法人神戸 YMCA 福祉会）〒654-0037 神戸市須磨区行平町 2-2-17 TEL/FAX:078-735-6230

2026 年 4 月号

【 主 題 ・ スローガン 】

国際会長 Edward Ong (シンガポール)

主 題 “Faith, Love, Action ” 「信念、愛、行動」

スローガン “Together Stronger” 「共に、より強く」

アジア太平洋地域会長 田上 正 (熊本むさし)

主 題 “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

スローガン “Contribute to local society together with YMCA and Youth!” 「ユースと共に
地域社会に貢献しよう！」

西日本区理事 中井 信一 (奈良クラブ)

主 題 “Let’ s enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!” 「世界中の
仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!」

スローガン “Stay with you. Never forget you.” 「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」

六甲部部長 柳 敏晴 (神戸西クラブ)

主 題 “Visiting Old, Learning New !” 「温故知新」

スローガン “We Rokkou-bu aims at wellbeing !” 「六甲部にウエルビーイング」

クラブ会長 大田厚三郎

主 題 “One heart One mind ,grow spiritually together" 「思いを一つに、共に成長しよう」

4月例会のお知らせ

日 時 4月21日(火)午後6時30分～
場 所 細田地域福祉センター
内 容 「神戸いのちの電話の働きについて」
講師 福井康代氏(事務局長)

4月生まれのお誕生者

今月はおられません。

3月データ

在籍会員数	10名
例会出席者数	10名
うち会員数(事務例会含む)	7名
会員出席率	70%
メネット・コメント数	0名
ゲスト・ビジター数	3名

ファンド(今月までに寄せられた金額)

・ Yサ・ユース	8,100 円	・FF	900 円
・ CS	3,000 円	・BF	4,500 円
・ TOF	3,000 円	・YES	1,500 円
・ ロールバックマラリア	1,500 円		
ファンド合計 22,500 円			
・ 災害支援等への準備積立金	29,500 円		

西日本区 4月の強調活動『RBM』

RBM(ロールバックマalaria)は世界的な取り組みです。国際組織の一員として2030年マalaria撲滅のための献金をお願いします。

丹吾 礼 地域奉仕・環境事業主任(大阪土佐堀)

聖書の小窓

〈今月の聖句〉

彼は軽蔑され、人々に見捨てられ 多くの痛みを負い、病をしっている。

(イザヤ 53:3)

『痛みを寄り添って』

最近の電車にはテレビモニターがついており、朝からたくさんの情報を教えてくれます。天気、ニュース、マナー講座、今日の一品など。その中に「ネット検索用語ランキング」がありました。ネットで検索する キーワードで一番多いものは何かということです。1位は「痛み」でした。「痛み」というキーワードは何を意味しているのか。痛みには「心」と「体」の両方があります。痛みを取りのぞきたい、痛みから解放されたいという思いから「痛み」という言葉が検索をされているのでしょう。しかし、痛みを完全に排除することはできません。痛みがあるから生きているという実感もあります。痛みには深い苦しみと嘆きも感じます。

私たちはこの痛みと共に生きていかねばなりません。でも、痛みを軽くすることはできます。痛みを共に負ってくださる存在に気がつくことです。痛みを共に負っている方がおられる。その方の存在に触れたとき、痛みは軽くなります。イエスのようにワイズメンとして人の痛みを寄り添いたい。

西日本区チャプレン 立野 泰博

3月例会報告

日時 3月17日(火) 午後6時30分～

場所 細田地域福祉センター

内容 「家庭養護促進協会の働きについて」 講師 米沢 普子氏(事務局)

出席者 大田厚三郎、井高好貴、岡山泰典、加茂周治、野口善國、柳 敏晴、水野宏明、

(以上、神戸西ワイズメン)

ゲスト 海士部大作 氏、村田智美 氏、

合計 10名

感想

本日は、橋本明事務局長が講師の予定でしたが、理事会が入り米沢晋子氏が替わりに講師をつとめてくださいました。里親ボランティアには、季節里親と週末里親があります。季節里親は夏休み、年末年始に数日～1週間程度家庭に迎える里親で、週末里親は週末(土、日)に家庭に迎え、交流する里親です。13年間週末里親をされたSさんの例を話して下さいました。東日本大震災で両親を亡くした子供たちが海に向かって、「お父さんお母さん」「パママ」と叫んでいる姿の映像をみたこ





とで胸が痛み、遠いですが神戸に来てもらって、3人の娘と一緒に育てられたらいいんじゃないかと思ったそうです。が、東北ではネットワークがありほとんどの子供たちは親族や里親さんに引き取られたと聞いたそうです。その時に神戸にも親と暮らせない子供が500人くらいいるんです、里親になって力になって下さいと協会の職員に言われてなられたそうです。私の身近な知人で週末里親から里親、そして養子に迎えて二人の娘と一緒に育てられた方を知っています。施設から里親家庭への流れが、太く築かれることを願ってやみません。

(文責 大田厚三郎)

〔六甲部関連〕

▼六甲部第2回評議会 報告

日時 3月14日(土) 午後2時～4時

場所 神戸YMCA

報告 出席者43名、委任状15名

- ・六甲部各事業中間報告、および各クラブ活動中間報告
- ・六甲部部則の見直しが部則検討委員会によって行われ、議案として出されたが、決議に至らなかったため、各クラブに持ちかえり検討の上、再度部則委員会でまとめた上、拡大委員会で原案を作成して次年度評議会に提出することとなった。

▼キラリと輝くアート展(六甲部主催) 報告

日時 3月27日(金)～29日(日) 10時～17時

場所 原田の森ギャラリー東館 2階展示室

報告 この取組は、「障がいのある方に作品を発表できる場を提供しよう、少しでも社会と繋がりをもてるようそのお手伝いをしよう」という思いで始められたワイズメンズクラブ六甲部の事業です。今年度は、15施設、団体から85点の素晴らしい作品が出された。準備から撤去まで、金岡実行委員長のディレクターシップの下、素晴らしいアート展を開催できた。今年度は、サブイベントとして、紙芝居サークルちょうちょさんの出前紙芝居も行われ、観覧者一同、楽しい時間を持つことができた。次年度への期待が膨らむアート展だった。
(柳 敏晴)

▽能登半島被災地支援チャリティコンサート(神戸ポートワイズ主催)

日時 4月25日(土) 午後2時～

場所 神戸聖愛教会礼拝堂

入場料 大人2,000円

〔西日本区関連〕

▽第29回西日本区大会(ホスト奈良クラブ)

日時 6月13日(土)

場所 なら100年会館 (懇親会;ホテル日航奈良)

[神戸西クラブ関連]

▽4月例会

日 時 4月21日(火) 午後6時30分～
場 所 細田地域福祉センター
内 容 「神戸いのちの電話の働きについて」
講師 福井康代氏(事務局長)

▽4月事務例会

日 時 4月28日(火) 午後6時30分～
場 所 細田地域福祉センター

[YMCA 関連]

▽創立記念礼拝(創立140周年)

日 時 5月9日(土) 午前10時～
場 所 神戸 YMCA 三宮会館チャペル
奨励者 武田寿子さん(宝塚ワイズメンズクラブ)

[たかとり児童館関連]

▽たかとりリサイクルひろば

日 時 5月17日(日) 午前9時30分～12時

※16日(土)に品物を並べるなどの作業があります。可能な方はお手伝いください。

会計からの連絡

* 例会時に会費、諸ファンドの納入をお願いします。

◎ 郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、加茂ワイズまで
記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

いざたて(ワイズソング)

1	いざたて 心あつくし	2	歌えば 心ひとつに
	手を挙げ 誓いあらたに		ともがき 広がりゆきて
	われらの モットー守る		遠きも 近きもみな
	ふさわし その名ワイズメン		捧げて 立つやワイズメン
	絶えせず めあてのぞみ		栄と 誉れゆたか
	この身を 捧げつくさん		まことは 胸にあふれん